



# 招提北中だより

枚方市立招提北中学校  
H30. 3. 23 (金)  
発行者：校長 山本俊夫

## 修了式 ～平成29年度が終わります～

学び合う  
つながる  
気づく

本日をもって、平成29年度が終わります。皆さんにとって今年度1年間はどうか。道徳での「心の通知表」や「パフォーマンスシート」などを通して、自分のこの1年間について振り返りをしたと思います。自分が頑張ってきたことには素直に褒め自信を持ち、できなかったことは次年度に向けて改善していけばいいのですから、自分のやってきたことを振り返ることは、とても大切なことです。

修了式で観てもらった「招提北中学校 この1年」のスライドショーを編集しながら、今年1年の皆さんの「輝いていた姿」を思い出していました。スライドショーはたったの5分です。どうしても行事中心のものになり、行事・取組み等の一場面の「切り取り」になってしまいます。どれを残そうかと考えながら、一つ一つの行事・取組みの裏側にあった頑張りに思いをはせ、それらがあつたからこそ、この「輝いた姿」があつたのだなあ…と思いながら編集をしていました。

今年度の本校の学校教育目標を「気づく つながる 学び合う」としました。この目標の実現を通して最終的にめざしていたのは、「互いに高め合い、協働できる生徒の育成」でした。このことは、1年間を通して生徒朝会でもお話してきましたし、この観点で皆さんの姿を見ていました。そうすると、この目標をみなさんが「意識」してくれているのか、日々の授業や部活動、様々な活動の中に「互いに高めあい、協働しよう」とする多くの姿を目にすることができました。スライドショーでは紹介できなかった、多くの「日常の頑張りと」「輝いていた姿」があつたことに感動し、たいへんうれしく思っています。みなさんが、間違いなくめざす目標に向かって進み、みなさんがしっかりと成長していっているなという手ごたえを感じる1年であつたように思います。

4月には、また新しい1年生を迎えます。現1年生は2年生となって「先輩」と呼ばれるようになり、現2年生は3年生となって「最高学年」としての責任と自分の進路決定に向けて自分の「生き方」を考えていかなければなりません。みなさん一人一人が「互いに高めあい、協働する」気持ちを持つことで、「招提北中 ここにあり」と言われるような学校になっていくことを期待しています。



保護者・地域の皆さまへ

新米校長として、招提北中学校の校長職を拝命し、早や1年が終わります。今年1年を振り返りますと、正直、ただひたすら「がむしゃら」にやってきた…という感じで、皆さまにはご迷惑をおかけした点多々あつたかとは思いますが、保護者・地域の皆さまのご理解・ご支援・ご協力をいただきまして、何とか無事、今年度を終えることができました。たいへん感謝しております。本当にありがとうございました。

来年度も引き続きよろしくお願いたします。